

令和5年4月定例教育委員会会議録

令和5年塩尻市教育委員会4月定例教育委員会が、令和5年4月27日、午後1時30分、塩尻総合文化センター3階302多目的室に招集された。

会 議 日 程

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

- 報告第1号 主な行事等報告について
報告第2号 5月の行事予定等について
報告第3号 後援・共催について
報告第4号 塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱に係る専決処分報告について
報告第5号 塩尻短歌館協議会委員の委嘱に係る専決処分報告について
報告第6号 学校運営協議会委員の辞任及び任命に係る専決処分報告について
報告第7号 令和4年度中学校卒業生進路状況について<非公開>
報告第8号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について<非公開>

4 議 事

- 議事第1号 塩尻市社会教育委員の委嘱について
議事第2号 塩尻市奈良井伝統的建造物群保存地区計画の変更について

5 閉会

○ 出席委員

| | | | |
|-----|---------|----------|---------|
| 教育長 | 赤 羽 高 志 | 教育長職務代理者 | 碓 井 邦 雄 |
| 委員 | 小 林 夕 香 | 委員 | 甕 剛 |

○ 説明のため出席した者

| | | | |
|----------------------|-----------|-------------------------|---------|
| こども教育部長 | 太 田 文 和 | 生涯学習部長 | 胡 桃 慶 三 |
| こども教育部次長 (教育総務課長) | 熊 井 美 恵 子 | 生涯学習部次長 (社会教育スポーツ課長) | 田 下 高 秋 |
| こども課長 | 竹 中 康 成 | 平出博物館長 | 小 松 学 |
| 家庭支援課長 | 植 野 敦 司 | 市民交流センター 長(図書館長) | 上 條 史 生 |
| 主任学校教育指導 員 | 村 上 啓 | 文化財課長 | 中 村 琴 江 |

○ 事務局出席者

教育企画係長 佐藤 智 樹

1 開会

赤羽教育長 皆さん、こんにちは。4月5日・6日、市内の保育園と小中学校で満開の桜の中、入園式、入学式、そして1学期の始業式が行われました。満開桜とともに朝7時過ぎ、朝日村と山形村方面から大きな虹がかかっておりました。暖かな陽気が続いた後ですが、今度は寒気団の影響を受け、朝夕震え上がるような寒い日もありました。バケツの中の水面に薄氷が2日くらい前に張っていました。新学期が始まって1か月、子どもたちが元気に登校していく姿を見るのがとても私は楽しみであります。それぞれの学校では、交通安全教室、避難訓練、全校生徒対象に情報モラル講演会、そして中学校では修学旅行等が行われております。それでは、ただいまから令和5年4月第1回定例教育委員会を開会いたします。よろしくお祈いします。

2 前回会議録の承認

赤羽教育長 次第に従いまして、2番、前回の会議録の承認について事務局からお願いします。

佐藤教育企画係長 前回、3月定例教育委員会の会議録につきましては、既に御確認をいただいております。本会議終了後に御署名いただきますので、よろしくお祈いいたします。

赤羽教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

赤羽教育長 それでは、そのようにお祈いいたします。

3 教育長報告

赤羽教育長 続いて3番、教育長報告に入ります。私からは3点、報告させていただきます。

1点目です。塩尻市が再整備してきた小坂田公園で一部の施設が完成しまして、4月1日にリニューアルオープンいたしました。私は4月9日、この日はとても寒い日でしたけれども、孫を連れて小坂田公園に行ってきました。薄紫色のふわふわした素材の大型跳躍遊具「ぶどうの実ドーム」が、まず目に入りました。そのほかにも遊べる噴水もあるということで、私は見ていませんが、試運転を始めたそうです。

この、ぶどうの実ドームですが、奥まった場所にあった広場を目立つ場所に移して、子ども広場というのが設置されました。塩尻市特産のブドウをイメージした色がとても映えていました。私は初めて見まして、大きな山と小さな山みたいになっている形を見て、ひょっこりひょうたん島を想像しました。そんな形であります。ぶどうの実ドームの低い山は3歳から5歳児くらい。高い山は6歳から12歳というように遊ぶ場所が区分されていて、しかも保護者の見守りが条件でありました。

孫は素足になりまして、揺れているてっぺん目がけて四つんばいになって駆け上がっていきましました。初めは、ほかの子たちがジャンプしていますので、これが揺れるのですね。そうすると、どうやって立っていいか分からない感じで、孫は最初四つんばい状態のままでした。立ち上がって今度はジャンプするタイミングを見計っているのですが、なかなか揺れて自分

のジャンプができない様子でした。しかし、揺れているぶどうの実ドームの感触をつかんで、周りの子との間隔を取りながら、少しずつですけれど跳びはね始めました。徐々に跳躍も高くなっていきました。見ていますと五感を精いっぱい使っています。とてもいい遊具がそろったなということを感じました。

この日、4歳の子どもを連れての方と少しお話をしました。「うちの子はとてもやんちゃに育っていて、昨日父親と一緒にこの遊具で遊びました。今日も、このぶどうの実ドームやりたいとせがんで、今度2日目は母親と一緒に来ることになりました。塩尻に楽しめる遊具ができてよかったと、うれしい報告をしてくれました。その4歳の子は素足で私のそばまで近づいてきて、また上に上がってというようなことをずっと繰り返して楽しそうに遊んでいました。

このぶどうの実ドームの隣にはターザンロープという、少し大き目な遊具があります。見渡すと、色鮮やかな滑り台とか、ボール遊びができる広場、休憩できるようにベンチの上に日よけのシートがかかるように作られたところもあって、この先、子どもたちが遊べる場所になるのかなと感じました。

駐車場の横には、天然芝のサッカー場と人工芝のミニサッカー場があります。4月13日ですが、サッカーJ3の松本山雅FCが、この小坂田公園サンコエグリーンフィールドで練習をしたという報道がありました。サポーターの方たちが140名くらい集まったと新聞記事に書いてあり、私はJリーグのプロの選手たちが、この塩尻で練習するということはとても大事だなと。ぜひ子どもたちもプロフェッショナルの技を目の前で直接見てほしいなと感じました。

2点目です。市町村教員連絡会がオンラインで行われ、塩尻市は私と教育センターの村上先生で参加しました。中信教育事務所の西村所長より、令和5年度長野県教育委員会主要施策、目指す姿は、「個人と社会のウェルビーイングの実現～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～」について説明がありました。この3月末、長野県教育委員会定例会で決定されまして、第4次長野県教育振興基本計画の策定が発表されたわけです。一斉授業、平等公平主義や測りやすい学力、学校や社会の縦割りなどは以前のものとなっています。塩尻市の先生方にも広く周知して、授業構想を練り上げていく1年となるよう、各校の研究テーマの一つに据えていただきながら、校内研究や職員研修の設定をお願いしたいということで、校長会でもお話ししました。

授業改善により、問いが生まれ、追究していく楽しい授業。面倒なこともあると思いますが、その後好きなことが待っている、そういう学校。あと、自己有用感を一人一人実感できるクラスづくり等目指してほしいと思います。教師にとりまして、子どもたちの輝く瞳を見た瞬間というのは、何よりのやりがいだと思います。

それでは、続いて3点目であります。生涯学習部企画の塩尻ロマン大学入学式が4月19日に行われました。今年は24期生、24年目になるわけです。38名が大きな希望と目標を胸にロマン大学に入学されました。塩尻ロマン大学は、学びを通して受講生の皆さんが同期生との仲間づくりの輪を広げ、生きがいを持って充実した生活を送り、経験を生かした主体的な社会参加を設定趣旨として開校しております。ある方は、「もう一度学びたいと思って応募しました、楽しみです」と挨拶してくださいました。これから2年間は、多様な学習プログラム、例えば高血圧予防とか県の林業センター散策、市長講話、塩尻市のブドウとワイン

などたくさんプログラムを勉強しながら仲間と共に学ぶ。学ぶだけでなく、必ずや人生をより豊かにしていくための2年間となってほしいと思いました。

その4日前でした。市の総合文化センターの2階を歩いていたとき、塩尻ロマン大学第23期生の皆さんが、「無理のない歩き方講座、ウォーキング講座」という講座を受講していました。のぞいてみて、とてもびっくりしました。というのは、講師の先生の言葉に反応して、受講生は自然に自分の体を動かしたり、足を動かしたりとか、大事だなと思うところをメモしたりとか、納得するところはうなずくとか、講師の先生はとても心地いいのではないかなと思うような23期生の学んでいる姿でした。23期生はこの日が初講座で、資料を見ますと、この先2月までで年間24回講座があると書かれています。ぜひ学びを深めて、仲間との親睦も深めてほしいなと改めて思いました。私からの報告は以上であります。

それでは、各委員から御質問、御意見がありましたら発言をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

碓井教育長職務代理者 先ほど教育長からお話がありましたが、本年度の入園式、入学式が滞りなく終わったということで、誠におめでとうございました。保育園、学校、それぞれの場で、楽しく遊んだり学んだりする中で、どの子ども力を伸ばしていったほしいと願っております。

私の家から畑越しに桔梗小学校の通学路が見えるのですけれども、朝7時半過ぎ頃、黄色い帽子をかぶった1年生が元気に登校する姿があります。今現在は、保護者の方が付き添って通学する姿が多いですが、この通学路は、国道19号にある狭い歩道を少しの間通りますので、安全には十分注意してほしいと思っています。

先日、広丘小学校の1年生、2年生が、模擬踏切を使った交通安全教室を行ったという報道がありました。1月の市内での踏切事故を受けての初めての企画で、踏切の渡り方の指導を強化したということで、とても大切な取組だと感じました。子どもたちは様々な交通環境の中で生活していますので、踏切はもちろん、信号機のある交差点での渡り方や交通の激しい道路での歩行の仕方、自転車に乗る場合の交通ルールの遵守等、家庭や学校でやっていたいでいるわけでありまして、安全意識の向上を一層図っていただきたいと思っています。

続いて、2点お願いしたいと思います。1点目は、本市の市全体の小学校入学児童数と中学校入学生徒数を教えていただければと思います。というのも、県立高校の再編計画が進んでいる中でもありますので、市内の子どもの人数の推移がおよそ分かればよいなと思っております。私は、塩尻市内も県内同様、少子化傾向ではあるけれども、その傾向は緩やかな減少だと、そんなふうに思っておりますので、その辺のところはどうかお聞きしたいなと思います。

2点目は、市の奨学資金についてであります。この間、塩尻市の奨学生選考委員会がありましたが、市の奨学資金貸与については、条件を満たせば、償還の一部減免もあるいい制度だと思います。事務局でも各学校を通すなど、様々なPRをしていただいているわけですが、もう少し申請する方が増えてもよいのではないかと、感じています。また、昨年から始まった医学生奨学資金は、今年は申請がなくて残念だなと思っております。奨学金については、最近、文科省も給付型等の充実を図っていて、大分そういう点でも進んできているわけでありまして、市の奨学資金についても、もっと利用していただきたいいい制度だと、そういう意味で申し上げました。以上、2点でありますけれども、お願いいたします。

赤羽教育長 では、各御質問についてお願いいたします。

熊井こども教育部次長（教育総務課長） 本年度の小中学校入学の児童生徒数につきましては、2月現在で、小学1年生が495人、中学1年生は509人でございます。

奨学金制度につきましては、塩尻市の貸付制度の周知と同時に、償還時には一部減免の制度があること、また、本市では償還金返還に当たっての補助制度もございますので、貸付制度の周知と併せて、償還時の補助制度等も一緒にPRしていくことで、奨学金をより活用しやすくしていきたいと考えております。

碓井教育長職務代理人 ありがとうございます。

県立高校の再編に関しては、市内の県立高校が2校から1校になる計画を昨年段階で七、八年かけて具体化するという県教委のお話でしたので、現時点では、具体化まであと六、七年というようなことでしょうか。今後、再編のときに該当する年代の皆さんにとっては大きな課題になるのではないかと思います。私は、少なくとも市内の普通科の県立高校を希望する皆さんが、遠くの地域まで行くことのないようなプランを県教委には作っていただきたいと考えております。

今、小学校と中学校の入学者数をお聞きすると、そんなに減っていくという状況ではない感じです。年度によって違うとは思いますが、ほとんど同じくらい的人数で市内は行くと思いますので、今申し上げたようなことが起こらないように、配慮して再編していただくことが、私は大事なことはないかと思います。本日の報告案件の中に、令和4年度の中学校卒業生進路状況もありますので、そのところで、またこのことについては考えさせていただきたいと思います。

市の奨学金については、本当にいい制度だと私は思いますので、ぜひ、今、教育総務課長がおっしゃったような内容を大いにPRして行って、利用者を増やしていただければと思います。以上です。

赤羽教育長 ありがとうございます。もし関連することでありましたら、よろしいでしょうか。ほかの点で、委員からあればお願いいたします。

小林委員 交通安全についてですけれども、改めて吉田小の踏切事故についてはお悔やみ申し上げます。2月の終わり頃に吉田小のコミュニティ・スクールの方から市長のほうに陳情と申しますか、踏切のいろいろな改善の申入れが4つほどあったようです。この定例会でもその事故の後熊井課長のほうから、踏切の位置を少し下げるとか、そういうような案も出されていたのですが、新聞を読んでいる限り、それから何も変わってはいないということがよく分かりました。これからだということが。

私は、このような事故があって、地域の方がそういう陳情をするという気持ちも分かります。入学の後、次の日あたりに踏切で指導があったりとか、そういうことがあったという報道を見ていて、みんながそういう気持ちだということも分かります。歩道橋をつけるとか、前向きに検討するみたいな回答が市長のほうからありました。もちろん危険な踏切であれば改善の余地もあると思うのですが、踏切自体は危険と言えば危険ですけど、踏切というのはどこにでもあって、通学路だけではなくて、お買い物に行った先にあるとか。なので、踏切自体をきちんと渡れる、自信を持って渡れるということを指導していただきたいということを思いました。陳情に対して文句を言うてはいけませんけれども、それに対応する市長のお言葉も、本当に検討していくのだろうかという、そういう方向ではないのではと

いう感じで、もっと指導する方向に重点を置いていただければいいのかなと思いました。

4月6日に吉田小の踏切の近くで指導があったということですがけれども、学校に慣れなくてはとか、学校に急いで行かなくてはとか、そういうときに指導されても身に入らないのではないかと、時期的なものがすごく私は大事だと思います。やはり学校の先生が指導されるよりは、警察の方が来てくださったりとか、特別な服装をした方が来てお話するというのは、とても子どもたちにインパクトがあるので、大事なことだと思います。指導の時期的なこととかも含めて、今すぐ子どもたちに伝えられること、これから検討して何かを直すということではなくて、そういうことのほうを重視してやっていただけたほうがいいのかなということ、入学に当たっていろいろと皆さんが活動されたのですけれど、見ていて思ったことです。

それから、もう1点は、入学式に当たって、いろんな方から入学式の様子をお聞きしました。結構学校の先生たちはマスクを外して、もう外していいのだよ、みたいなアピールが結構あったらしいですけれど、子どもたちにしてみると、外していいのやら、みんなが外さないからつけていようみたいな、どうしていいか分からない戸惑いがすごく見て取れたということで、困っているみたいな感じなのです。また5月8日から、今度は全面的にとっているけれど、それで9波が来るという話もあって、本当にどうしていいか分からないなというところだと思うのですけれども、先生方にはどういうふうに、外せない子どもたちの指導をされていくのか。

私も今日勇気を持って顔出ししたのですけれど、すごく勇気が要りました。でも、自分の健康のためにはマスクをしないほうがいいというのはすごくよく分かるので、外す方向で行こうと思うのですけれど、やはり街に行く大人たちがマスクを外していません。学校の先生が外していたとしても、お店に入ったらみんながしているし、どこに行ってもみんながしているという状態の中で、やはり子どもたちが戸惑うのは当たり前だと思うので、周りにいる大人たちから外せたらいいと思います。今日定例会に参加されている皆さんマスクされているのですけれど、地域によっては、市役所の窓口の方だけマスクをしますとおっしゃっていましたが、塩尻市はどうなのですかということをお聞きしたいと思いました。以上です。

赤羽教育長 関連してございますでしょうか。いいですか。

熊井子ども教育部次長（教育総務課長） まず、交通安全の件でございますが、日々学校支援ボランティアの皆様の御協力をいただきながら、交通安全指導をしていただいております。併せて、春と秋には本市の交通安全指導員やNPO法人とらふいっく Sisters の皆様に交通安全の指導をしていただいております。地域の方や専門の方からの指導、併せて御家庭でも安全指導をしていただきながら、学校、地域、家庭が協力して、安全教育、指導に取り組んでいきたいと考えております。

次に、マスクの着用について、市教育委員会としましては、基本的には国の方針と同様で、マスクの着用は求めませんが事情によってマスクをつける必要があるお子さんもいるので、その配慮について校長会等を通じてお願いしております。実際、学校の中でどの程度マスクを外しているお子さんがいるのか把握できておりませんので、状況の確認をまいります。

市役所内につきましては着用している職員が多いと感じます。5月8日以降は対応も変わりますので、国の情報を注視しながら対応してまいります。

小林委員 分かりました。

赤羽教育長 よろしいですか。

審委員 朝、見守りで立っていると、低学年のほうがマスクを外しています。高学年の着用率が高い感じは受けます。コロナ禍で3年ぐらいやっているので、なかなか外せないのかな。1年生はその期間が短かったというのもあるだろうし、保育園とかではあまりつけていなかったと思いますので、すぐに取れたのかなというふうに思っています。

私からは2点ほど、要望なのですけれど、自転車のヘルメットの着用が4月から努力義務化になりました。2月に高校生のサイクルサミット in 松本が開催され、ヘルメットが格好悪いというイメージを変えるために、様々なヘルメットを紹介するファッションショーも披露したとありました。最近でも高校生の死亡事故などがありましたので、着用の大切さを学生たち自ら考え呼びかけることにとても関心いたしました。同時に、高校生の自転車通学を見ていて危険だなと思うのが、やはり、ながらスマホとかながらイヤホン。こちらに関して、特に市内の高校と連携した指導とかお願い等が必要ではないかなと思いました。それが1つ、要望です。

もう1つは、入学式が終わり、交通安全教室、避難訓練の開催、1年生の給食開始等、また修学旅行も今日は丘中が行っていますけれど、見ていると、4月は先生たちがすごく大変だなと思いました。その中ですごく一生懸命やってもらっていることにすごくありがたさも感じています。

私がすごく感じているのは、仕事柄、来日する海外の方が多いのですけれど、日本に来てすごくびっくりすること、カルチャーショックが幾つかあって、その中でも皆さんが言うのは、やはり街がきれいでごみがないと。なのに、どこにもごみ箱が置いていない。ごみをどうしているのだと。大概の日本人は、持ち帰るとかいうことを教えられてきていて、特にみんなで使う場所は、後に使う人のことを考えてきれいにしようという指導がされてきていると思うのです。そういうことを海外の人から聞くと、確かにそうだなと思ったりもするのです。もちろん国民性ということ考えたときにも、改めて感じるのは、義務教育で教わる日本人の生徒たちのマナーというのですか、全てのことに對してすごい教育がなされていて大変すばらしいなど、海外の人から言われて実感したのです。

コンビニや自動販売機ひとつ取ってもそうですが、お店が24時間営業していたりとか、自動販売機を至るところ設置して販売しているとか。海外ではあり得ないと口をそろえておっしゃっていました。通学に関して言うと、1年生のお子さん、特に低学年が1人で通学をするなんていうことはあり得ないと。何て安全な国なんだとみんなびっくりするのです。そういう話を聞いて、私も確かにそうだなと思いました。

そうなってくると、やはりこれは義務教育の賜物というか、先生たちの頑張りのおかげだなとすごく感じて、先生たちは世間的に労働環境等大変だとか言われていますけれど、自信を持って教壇に立ってほしいなど改めて感じたというのが4月になってからの感想であります。

それに付け加えて、先日、校長先生方に小・中学校での様子をホームページに頻繁に上げてほしいという要望を出しました。4月を見てみると、結構いいスパンで上げてもらっていて、学校で何をしているのかということがすごく分かりやすく上げてもらっているので、保護者の方、地域の方も含めて、情報提供がなされているということがすごく大事なことでないかと改めて思いました。ぜひこれを継続してお願いしたい。そうすることで、地域の人

とか保護者の人が理解してくれるというのが、教員の皆さん自身のためにもなると思うのです。皆さんも給食の写真とかを見てもらうと分かるとおりに、色鮮やかでおいしそうじゃないですか。中学生は結構ボリュームもあるし、すばらしい給食だと改めて思ったので、全ての学校関係者に言いたいのは、本当に自信を持って学校運営をやっていてもらいたいなと思いました。以上です。

赤羽教育長 養委員、ありがとうございます。また、こんにちは教育委員会がありましたら、ぜひ給食室も、前回も行っていただきましたが、様々なところにぜひ行って、今の気持ちをお伝え下さい。ありがとうございます。

碓井教育長職務代理者 不登校等の児童生徒の支援についてお願いしたいと思います。昨年度の2月に市の不登校児童生徒の支援に係る基本的な考え方等を策定しましたが、その後の取組とか、本年度の取組の方向を教えてください。また、昨年12月に行った不登校の子どもを持つ親の会のその後の様子等についてはどういうふうになっているのかという点、ICT利用だとか児童館利用の支援を受けるお子さんはどの程度おいでになるのか、そのような点についてお願いしたいと思います。

熊井こども教育部次長（教育総務課長） 本年度の不登校児童生徒の対応につきましては、昨年度に引き続き、不登校対応検討委員会でICT機器を活用した学習支援など、学校と情報共有しながら継続して対応してまいります。また、新たに多様な学びの場の確保に向けた部会を今年度は立ち上げ検討してまいります。

今年度、子と親の心の支援員2名増員を認めてもらったわけですが、現在、1名適任者が見つかっていない状況でございます。3名で今年度スタートしておりますが、現在も公募しておりますので、応募がありましたら教育委員会で面接を実施し、採用につなげてまいります。

村上主任学校教育指導員 分かる範囲でお答えいたします。親の会については、3月に家庭支援課主催という形で、中学校などで、不登校を経験されたという方を講師にお呼びいたしまして、えんぱ一くを使ってお話を聞く会を行わせていただきました。

あと、ICTの利用についてですが、現在、4月の時点で2名くらいのお子さんが、場合によると、ICTを使いながら出席扱いになる可能性があるということで状況を把握しております。今後増えてくる可能性もあるというふうには予想しておりますし、夏くらいに、市内の小中学校の教室のほうに、授業が配信できるようなカメラですとか、集音のためのマイクが設置されるというようなことも計画がありますので、またそれらの状況ができてくると変わってくると思います。

それから、児童館の利用に関わっては、実際、昨年度から使っているお子さんが1名いらっしゃいます。そのお子さんは継続という形になります。昨年は試行というような形だったのですが、本年度より正式に児童館の利用もということで、また周知のほうを進めてまいりたいと考えております。

碓井教育長職務代理者 ありがとうございます。3月に、不登校の子どもを持つ親の会を開いたという理解でよろしいでしょうか。今年はどんな計画で進めていくのか、そんな点も教えていただければありがたいです。

村上主任学校教育指導員 本年度ですけれど、やはり親御さんのアンケート等見ましても、定期的にというお声がありますので、2か月か3か月に1回ぐらいの割合で親の会を継続して

進めていきたいと計画しております。

碓井教育長職務代理者 ありがとうございます。4月という月は、不登校等のお子さんにとっても、進学する、進級するという節目のときであって、人間関係も割合変わってくる、そういう部分もありますので、いろいろと変化する場合もあろうかと思えます。私は、そういう節目の取組にも期待する部分があります。

また、今後の支援についてですけれども、今まで不登校等のお子さんを支援する中で、前向きに動いた事例もあるかと思えます。不登校のお子さんは事情が個々に違いますので、難しい面も多々あろうかと思えますけれども、関係の保護者の皆様の声等も生かしながら、今お話しいただいたように、支援員の増員もありましたので、支援チームとして取組を一層強化していただければと思います。よろしく願いいたします。

村上主任学校教育指導員 ありがとうございます。

赤羽教育長 先ほど村上先生からお話があったカメラですが、普通、パソコンについているカメラだと本当に僅かなところしか映像が映らないのですけれども、教室全体までも広く、ほかの子たちがどんな学びをしているかというところも見えるという、新しいカメラが設置されることになっております。自分が教室内にいるような雰囲気になれるカメラであります。また集音マイクもとても精度が高いそうです。

そのほかよろしいでしょうか。ありがとうございます。質問等はこれで終わりましたので、次に進みたいと思います。よろしく願いします。

○報告第1号 主な行事等報告について

赤羽教育長 それでは報告第1号、主な行事等報告についてお願いいたします。資料1ページです。事務局より説明をお願いいたします。

中村文化財課長 では、お願いいたします。一番上です。12月3日から3月21日まで、自然博物館におきまして、特別企画展「さわって遊べる木のおもちゃ展」を開催いたしました。こちらについては、この数年、もう恒例になっている企画展、おもちゃ展になっております。今年も作家の方3人によります30種類50点の作品を展示いたしました。子どもから大人まで完成度の非常に高い木のおもちゃや作品に直接触れて遊ぶことができ、木のぬくもりや優しさに直接触れることができるよい機会となりました。冬期でしたので、自然博物館、土・日曜日、祝日のみの開催でしたが、参加者数1,000人近い規模の988人の入館者を数えております。以上です。

赤羽教育長 続けてお願いします。

小松平出博物館長 続きまして、その下になります。2月11日から3月31日にかけて、企画展「塩尻の出土品大集合番外編―帰ってきたお宝―展」を開催いたしました。この展示会は、令和5年1月に、松本市立博物館から塩尻市内の遺跡から出土した縄文土器などの考古資料が移管されたことから、市民周知のために開催いたしました。展示会には、松本市から移管されました275点の考古資料が展示され、全国的にも珍しい2つの口がある双口土器や、両面に顔がついた顔面把手など、これまであまり知られていなかった地域の貴重な歴史資料を見ることができるよい機会となりました。なお、期間中502人の来場者がありました。私からは以上です。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、委員の皆様から御質問、御意見がありまし

たらお願いいたします。

審査委員 平出遺跡のフォトコンテストですが、初めて出したのですけれども、落選しました。報告です。

小松平出博物館長 御応募ありがとうございました。そのフォトコンテストには100点以上の出品作品がございまして、4月29日からになりますけれども、平出博物館で全作品を展示いたしますので、ぜひ足をお運びいただければと思います。よろしく申し上げます。

赤羽教育長 ほかにありますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。次に進みたいと思います。

○報告第2号 5月の行事予定等について

赤羽教育長 それでは報告第2号、5月の行事予定等についてお願いいたします。資料2ページです。皆さん全員に関わるものは、25日に定例教育委員会・協議会があります。それからファミリースポレクフェスティバル、本の寺子屋などの行事もありますので、御都合がつくところで御参加をお願いいたします。

見ていただきまして、御質問ありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

それでは、次に進みたいと思います。

○報告第3号 後援・共催について

赤羽教育長 報告第3号、後援・共催についてですが、資料3ページ、4ページです。見ていただきまして、御質問、御意見がありましたらお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

それでは、次に進みたいと思います。よろしく申し上げます。

○報告第4号 塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱に係る専決処分報告について

○報告第5号 塩尻短歌館協議会委員の委嘱に係る専決処分報告について

○報告第6号 学校運営協議会委員の辞任及び任命に係る専決処分報告について

赤羽教育長 続きまして、報告第4号から6号までは全て専決処分報告ですので、一括議題といたします。資料は5ページから13ページまでです。それでは、事務局から説明をお願いします。

中村文化財課長 では、報告第4号です。塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱に係る専決処分報告です。この3月31日をもちまして任期満了となりました保存地区保存審議会委員につきまして、条例第14条に基づきまして、新たに委員を委嘱したことについて報告するものです。

委員の任期は、令和5年4月1日から令和7年3月31日となります。

審議委員ですが、全員で8名おります。なお、皆さん継続をお願いしてございます。名簿については、溝口正人先生以下、7名になります。御覧ください。

こちらにつきましては、6ページ、審議会の職務ということで、教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議する機関となります。

7ページをお願いいたします。報告第5号、塩尻短歌館協議会委員の委嘱に係る専決処分報告です。塩尻短歌館協議会委員につきまして、人事異動により、新たに委員を委嘱しましたので報告するものです。退任委員は、広丘小学校校長折橋善文さん。新規委員としまして、広丘小学校に4月から新たに校長となりました千村哲朗さんを委嘱いたしました。委嘱の内訳は、現在、委員8名となっております、新体制も8名となっております。

短歌館協議会委員の任期ですが、令和6年3月31日まで、前任委員の残任期間となります。

協議会委員の職務ですが、市の教育委員会の諮問に応じまして、塩尻短歌館の運営に関し協議する機関となります。以上です。

赤羽教育長 続けてお願いします。

熊井こども教育部次長（教育総務課長） それでは9ページ、資料No. 6を御覧ください。学校運営協議会委員辞任申出書及び委員推薦書が学校より提出され、委員の辞任及び補欠委員の任命について教育長専決により決定したもので、報告するものでございます。教育長専決日は令和5年4月1日、旧委員の辞任日は令和5年3月31日、補欠委員の任期は、残任期間である令和5年4月1日から令和6年3月31日まででございます。

辞任委員77人、任命委員77人で、今年度の学校運営協議会委員数は全体で289人です。また、10、11ページは辞任委員の一覧、12、13ページは補欠委員一覧になっておりますので、併せて御確認をお願いいたします。私からは以上でございます。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、委員の皆様から御質問、御意見がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

ありがとうございます。ないようですので、報告のとおり御承知おきください。

○報告第7号 令和4年度中学校卒業生進路状況について<非公開>

赤羽教育長 続いて、報告第7号、令和4年度中学校卒業生進路状況についてですが、この件と次の報告第8号は個人情報を含むため非公開といたします。委員の皆様、御異議はございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

赤羽教育長 異議なしと認め、非公開といたします。それでは、先に議事第1号及び議事第2号について協議を行った後に、非公開案件を行いたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

4 議事

○議事第1号 塩尻市社会教育委員の委嘱について

赤羽教育長 それでは、先に議事第1号、塩尻市社会教育委員の委嘱についてですが、資料の14ページ、15ページをお開きください。事務局から説明をお願いします。

田下生涯学習部次長（社会教育スポーツ課長） それでは議事第1号、塩尻市社会教育委員の委嘱についてでございます。趣旨でございますが、社会教育委員の任期が令和5年4月30日をもって満了となることに伴い、塩尻市社会教育委員設置条例第2条及び第3条の規定により、新たに委員を委嘱することにつきまして協議をさせていただくものでございます。

2番の委嘱する委員でございますが、定数につきましては10名とすることが条例で定ま

っておりますので、10人の名簿をつけさせていただきました。ただ、4番の候補者につきましては、御都合により辞退したいという申出がございましたので、本日、9名につきまして協議をさせていただきます。1番、2番、3番、5番から10番、合計9名で、新任が4名、再任が5名となっております。

任期でございますが、令和5年5月1日から令和7年4月30日までの2年間となっております。よろしくお願いたします。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、御質問、御意見がありましたらお願いいたします。

壺委員 社会教育委員の役割というか仕事というのは、具体的にどのようなことか教えてもらいたいと思います。少し自分でも調べてきたのですが、よく分からなかったので教えてください。

田下生涯学習部次長（社会教育スポーツ課長） 社会教育委員につきましては、基本的に、教育委員会から社会教育全般に関しまして諮問した場合に、そちらについて協議、答申をいただく機関でございますし、委員自身が社会教育の現場に実際足を運びまして、いろいろな見識を深める中で、市に対して御提言を頂いたりする役割を持っている。これは国の法律で定められた教育機関の委員会となっておりますので、塩尻市といたしましても、10名の委員を構成して、様々な場面で御提言を頂いている組織となっております。

壺委員 分かりました。難しいですね。社会教育というのが、学校も含めて、学校以外でもいろいろな経験の中での何を求めているのか分からないのです。社会教育という、その社会というのは何を意味しているのかよく分からないと思って。

田下生涯学習部次長（社会教育スポーツ課長） 社会教育というのは、一般的に学校教育とは別の認識であります。例えば、お子さんが学校で受けているものではなく、実際、放課後であるとか休日に活動する、勉強するような活動は社会教育と認識しておりますし、大人の方がいろいろな活動を、芸術文化活動もそうですし、広い意味ではスポーツ活動もそうなりますが、そういった活動に取り組むこと全般のことを社会教育と、広い意味で捉えております。

壺委員 なかなか難しい。いまだによく分からない。また自分で調べます。ありがとうございます。

赤羽委員長 そのほか、委員の皆様からございますか。よろしいでしょうか。

それでは、採決したいと思います。議事第1号、9名につきまして、原案のとおり決することよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

赤羽教育長 異議なしと認め、原案のとおり決することといたしました。

○議事第2号 塩尻市奈良井伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について

赤羽教育長 続きまして、議事第2号、塩尻市奈良井伝統的建造物群保存地区保存計画の変更についてですが、16から20ページです。事務局から説明をお願いします。

中村文化財課長 それでは、資料No. 10、16ページからお願いいたします。なお、お手元に別添資料がございますので、そちらと併せてお願いいたします。

こちらにつきましては、塩尻市奈良井伝統的建造物群保存地区保存計画におきまして変更

が生じたので、教育委員会にお諮りするものです。

内容になります。順番が前後して大変申し訳ございませんが、2番の建物の概要になります。奈良井地区の中の建造物番号が103、建物の種別としましては主屋と土蔵になります。こちらは旧平野酒造、現BYAKU N a r a iとなります。こちらにつきまして、伝統的建造物の所在地変更になりました。奈良井551番地1が塩尻市大字奈良井551番地1と551番地3、この2筆に変更となりました。

保存計画の変更理由につきましては、土地の分筆によるものです。

ここで御覧いただきたいのが航空写真に公図を重ねたものになります。真ん中に551番地3とあります。その右下に551番地1がございますけれども、もともと551番地、1筆でございました。それが分筆、BYAKU N a r a iの改修に伴いまして、551番地の3に分筆されましたので、主屋と土蔵2つにつきましては551番地3になり、前回の教育委員会でお認めいただきました特定物件の追加部分については、551番地の3にそのまま残って追加されたものでございます。

ですので、また資料に戻っていただいて、20ページになりますが、伝建番号103、551番地1に551番地3を今回追加し、修正するものとなります。

本来であれば、分筆が令和2年9月になっており、申出がなかったこともございまして、こちらで気づかず、今回の定例教育委員会へお諮りするという結果になっております。私からは以上です。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、委員の皆様から御質問、御意見がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、採決いたします。議事第2号につきまして、原案のとおり決することよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

赤羽教育長 異議なしと認め、原案のとおり決することといたしました。

○報告第7号 令和4年度中学校卒業生進路状況について〈非公開〉

赤羽教育長 それでは戻りまして、報告第7号、令和4年度中学校卒業生進路状況と次の報告第8号については、非公開の案件となるため、傍聴者は退席をお願いします。

〈非公開部分削除〉

赤羽教育長 それでは、本日本日予定されておりました案件は以上であります。そのほかに委員の皆様から何かありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

碓井教育長職務代理者 あまり関係ないことかもしれませんが、4月1日にこども家庭庁が発足したのですけれども、今までの教育行政がそれによってどう変わるのかとか、市の子ども関係の部局への影響というか変化等、国のほうがああいうふうに変れば、あるのでしょうか。その辺、もしお聞きできればありがたいなと思っの質問なのですが。

太田こども教育部長 お話のとおり、4月1日からこども家庭庁が設置されています。本市におきましては、平成17年度から今のこども教育部という形を取っております。これは、ゼロ歳から18歳まで一連に支援していくという形の中で、こども家庭庁に近い形がもう出来

上がっている状態だと認識しておりますので、直接的に大きな影響が業務にあるかということ、今のところ、そんなに大きくないのではないかなと考えています。先行して取り組んできた分だけ、こちらのほうがノウハウは持っているものだと思っております。

ただ、異次元の少子化対策ですか、これがまたどの程度の規模になってくるかによっては、業務に大きな影響があるのだらうと考えております。それが多分、6月あたりで示されると思っていますので、そこまでは国の動向を注視していかなければいけないと思っております。以上です。

赤羽教育長 よろしいでしょうか。

碓井教育長職務代理者 ありがとうございます。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、事務局から何かありましたらお願いします。

小松平出博物館長 お手元にカラフルなチラシをお配りいたしました。5月のゴールデンウィークの最中ですが、5月6日、7日にかけて、平出遺跡公園を会場といたしまして信州キッチンカーフェスティバル、そして長野わくわくスポーツマルシェということで、大きなイベントを開催いたします。

こちら、長野県内からキッチンカー約80台ほどとかなりの数のキッチンカーが集まってやるイベントで、キッチンカーフェスを利用して、平出遺跡公園を多くの方に周知していただくということとともに、新しい博物館についてもこの際ですので、平出博物館としても積極的にPRしていきたいというふうに考えております。

なお、こちらのイベント、5月6日の土曜日、長野朝日放送のテレビ、駅テレマルシェのところで生中継されるようですので、もし興味のある方は、現地にお越しいただくかテレビを御覧いただければと思います。よろしく願いいたします。

赤羽教育長 図書長、お願いします。

上條市民交流センター長（図書館長） お手元に、今年度の信州しおじり本の寺子屋、子ども本の寺子屋のリーフレットをお配りしました。本の寺子屋は12年目、子ども本の寺子屋は9年目の取組です。塩尻市立図書館の重点事業として取り組んでいる講座でございますので、機会を捉えて御参加いただければと存じます。よろしく願いいたします。

5 閉会

赤羽教育長 それでは、以上をもちまして、4月定例教育委員会を閉会といたします。ありがとうございます。

○ 午後2時52分に閉会する。

以上

令和5年5月25日

署 名

教 育 長

同職務代理者

委 員

委 員

委 員

記 録 職 員 教 育 総 務 課
教 育 企 画 係 長
